

日本経済新聞

8月27日
木曜日

発行所 日本経済新聞社
東京本社 ④(03)3270-0251
〒100-8066 東京都千代田区大手町1-3-7
大阪本社 ④(06)6943-7111
名古屋支社 ④(052)243-3311
西部支社 ④(092)473-3300
札幌支社 ④(011)281-3211
NIKKEI NET アドレス
http://www.nikkei.co.jp/
購読のお申し込み
☎0120-21-4946
http://www.nikkei4946.com

三越、正社員2割削減へ

1000人規模、年度内めど

三越伊勢丹ホールディングスは傘下の三越で大規模な人員削減に踏み切る。退職金の割り増しなど既存の早期退職制度を拡充することが柱で、三越単体の正社員の約2割にあたる1000人規模を想定しているもようだ。2009年度中に退職する見通し。歳入が増す百貨店市場は今後も縮小に向かうとみられ、人件費を大幅に抑える。昨秋の金融危機以降に小売企業が人員削減を伴う大規模リストラに乗り出す初のケースとなる。(関連記事15面に)

百貨店不振止まらず

9月上旬にも労組側に「同月中にも募集を始め」は40歳以上59歳以下の従業員に提示し、早ければ9月。三越の早期退職制度 業員が対象だが、年代に

応じて割増退職金を現在よりも厚くする方向で調整している。また対象年齢を40歳未満にも広げるほか、退職後に契約社員として再雇用することも

検討している。

三越単体の従業員数は09年3月末現在で約62

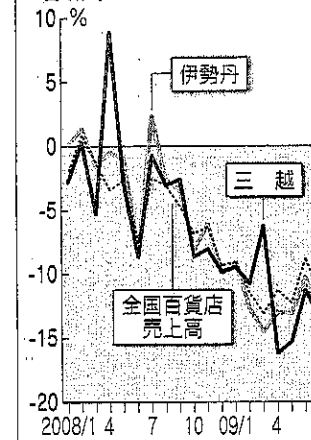
減に踏み切るのは希望退職

資金でまかなう。

三越が大規模な人員削減にかかると費用は、5月に閉店した三越池袋店(東京・豊島)の売却

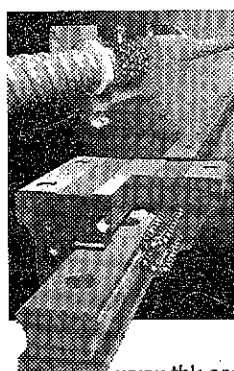
00人。三越伊勢丹は退職金はしないが、拡充した割増退職金の申請は期間限定となる見通し。複数の三越伊勢丹幹部によると、目標人数は設定しないが、最終的には1000人規模を念頭に置いているとみられる。人員削減にかかる費用は、5月に閉店した三越池袋店(東京・豊島)の売却資金でまかなう。

三越伊勢丹HDの売上高増減率(前年同月比)



08年4月に伊勢丹と統合し、国内最大の百貨店グループとして生き残り狙った。だが、昨秋以降の消費不振は主導権を握る伊勢丹にも波及し、統合効は薄れた。三越単体の年3月期売上高は前の

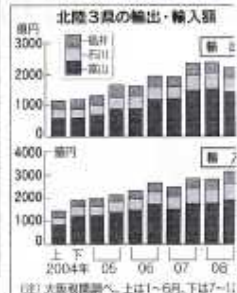
THK



www.thk.com

「規格外」野菜の
民主、3段階
携帯、値下げ
セブンイレ
新型インフ

職を募集した1999年、05年に続く3度目。1000人規模の人員削減は経営破綻した百貨店を除くと過去最大級なる。同社は富裕層を中心に多くの固定客を抱える本橋本店(東京・中央)銀座店(同)を持つ半面販売力が弱い中、小型が多い。業績不振も続々



北陸3県の輸出・輸入額

来春の職員採用 3県合格者244人 8人減 民間抑制で倍率上昇

北陸3県が本年年度を季上回る倍率で、民間企業に比べて倍率が高かった。北陸3県が本年年度を季上回る倍率で、民間企業に比べて倍率が高かった。北陸3県が本年年度を季上回る倍率で、民間企業に比べて倍率が高かった。

介護ロボ、来秋発売 体重200kgの人 持ち上げ可能



介護ロボ、来秋発売。体重200kgの人を持ち上げ可能。日本ロジックマシンが開発した介護ロボが、来秋に発売される。

性格診断踏まえ指南 キャリアアワード ビジネス塾開設

性格診断踏まえ指南。キャリアアワード ビジネス塾開設。各県キャリアアワードの発表式が、北陸3県で同時開催される。

改正薬事法施行 改正薬事法の普及で配 置薬品に思わぬ問題が 浮上している

改正薬事法の普及で配置薬品に思わぬ問題が浮上している。改正薬事法は、一般医薬品(大衆薬)の副作用リスクを低減させることを目的として、パッケージングに「警告」や「注意」の表示をメーカーに求めている。

回収・廃棄、誰が費用負担

北陸レポート

回収・廃棄、誰が費用負担。製品の回収と廃棄に関する費用負担の問題が、消費者とメーカーの間で争われている。

介護ロボ、来秋発売

介護ロボ、来秋発売。体重200kgの人を持ち上げ可能。日本ロジックマシンが開発した介護ロボが、来秋に発売される。

ミニ公募債発行

ミニ公募債発行。今年度も40億円。北日本物産株式会社が、今年度もミニ公募債を発行する。

株式会社LIVIC

株式会社LIVIC。北日本物産株式会社。LIVICは、生活者の生活をサポートする企業です。